



140

モータグレーダ

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
パワートレイン.....	2
油圧システム.....	2
運転仕様.....	3
整備交換時.....	3
フレーム.....	3
タンデム.....	3
モールドボード.....	4
ブレード範囲.....	4
リッパ.....	4
スカリファイア.....	4
質量.....	4
質量 - AWD.....	5
規格.....	5
エアコンディショニングシステム.....	5
寸法.....	6
オプションのタイヤ仕様.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
140の環境に関する宣言.....	11

140モータグレーダ仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C9.3	
排出ガス	米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。	
基本出力 (1速ギヤ) - ネット出力	133 kW	179 hp
基本出力 (1速ギヤ) - ネット (メートル単位)	181 hp	
VHP Plus範囲 - ネット	133 ~ 172 kW	179 ~ 231 hp
VHP Plus範囲 - ネット (メートル単位)	181 ~ 234 hp	
AWD範囲 - ネット	141 ~ 188 kW	189 ~ 252 hp
AWD範囲 - ネット (メートル単位)	192 ~ 255 hp	
総行程容積 (排気量)	9.3 L	567.5 in ³
内径	115 mm	4.5 in
行程	149 mm	5.9 in
トルクライズ	38 %	
最大トルク (VHP Plus)	1,138 N·m	840 lb-ft
最大トルク (AWDオン)	1,247 N·m	920 lb-ft
回転数 (定格出力時)	2,000 rpm	
シリンダ数	6	
エンジン出力低下が発生する高度	3,050 m	10,000 ft
外気温度が高い場合 - ファン回転数		
標準	1,400 rpm	
最大	1,550 rpm	
最小	500 rpm	
標準時能力	43 °C	109° F
高い外気温度への対応能力	50 °C	122 °F

ギヤ - 定格出力 (ネット)	VHP Plus kW (hp)	AWDオフ kW (hp)	AWDオン kW (hp)
前進			
1番目	133 (179)	141 (189)	149 (200)
2番目	141 (189)	149 (200)	164 (220)
3番目	149 (200)	156 (210)	168 (225)
4番目	156 (210)	160 (215)	172 (231)
5番目	160 (215)	164 (220)	188 (252)
6番目	164 (220)	168 (225)	188 (252)
7番目	168 (225)	172 (231)	188 (252)
8速	172 (231)	172 (231)	188 (252)
後進			
1番目	133 (179)	133 (179)	133 (179)
2番目	141 (189)	141 (189)	141 (189)
3~6速	149 (200)	149 (200)	149 (200)

エンジン (続き)

- 正味出力は、製造時点では有効なISO 9249、SAE J1349およびEEC 80/1269規格に基づいて測定されています。
- VHP Plusは、140および140 AWDに標準装備されています。
- 公称定格出力 (ネット) は、ファンが最小回転数で作動し、エアクリーナ、アフタートリートメントおよびオルタネータを装備したエンジンで、フライホイール端で計測される定格回転数が2,000 rpmのときに利用できる出力です。
- 3,050 m (10,000 ft) までは、エンジンの出力レベルを下げる必要はありません。
- ISO 14396に基づく定格出力
定格回転数2,000 rpm
VHP+ = 173 kW (232 hp)
AWD = 189 kW (253 hp)
- CATオフロード米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本オフロード法2014年、韓国Stage V、インドCEV Stage V、および中国オフロードStage IVディーゼルエンジンのすべてで、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル) または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります。
- 最大20 %のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
- 100 %の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、およびGTL (ガス液化) 燃料
適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、CATディーラーにお問い合わせください。または「Caterpillar Machine Fluids Recommendations」(SEBU6250) を参照してください。
- * アフタートリートメント装置のないエンジンは、混合レベルのさらに高い、最大で100%までのバイオディーゼルを使用することができます (混合率が20%を超えるバイオディーゼルを使用する場合は、CATディーラーにご相談ください)。
- ** 低炭素強度燃料の使用時にテールパイプから排出される温室効果ガスの排出ガス量は、従来型燃料の使用時と基本的に同じです。
- 選択式触媒還元 (SCR) システムを装備するCATエンジンでは、次のものを使用する必要があります。
- 国際標準化機構 (ISO) 規格22241-1の要件を満たす尿素水 (DEF)
- 選択式触媒還元 (SCR) システムを装備するCATエンジンでは、次のものを使用する必要があります。
- 国際標準化機構 (ISO) 規格22241-1の要件を満たす尿素水 (DEF)

パワートレイン

前進/後進ギヤ	前進8速/後進6速	
トランスミッション	APECS、ダイレクトドライブ、パワーシフト	
ブレーキ		
サービス	湿式多板ディスク	
サービス、表面部分	23,000 cm ²	3,565 in ²
パーキング	湿式多板ディスク	
セカンダリ	デュアルサーキット	

油圧システム

サーキットタイプ	パラレル	
ポンプ形式	可変式ピストン	
ポンプ出力	210 L/min	55.7 gal/min
最大システム圧	24,150 kPa	3,500 psi
リザーバタンク容量	64.0 L	16.9 gal
スタンバイ圧	6,100 kPa	885 psi

- ポンプ出力は、2,150 rpmでの値です。

運転仕様

最高速度		
前進	46.6 km/h	29.0 mph
後進	36.8 km/h	23.0 mph
旋回半径(フロントタイヤ外側)	7.8 m	25 ft 7 in
ステアリング範囲 - 左/右	50°	
アーティキュレート角度 - 左/右	20 °	
前進		
1番目	4.1 km/h	2.5 mph
2番目	5.5 km/h	3.4 mph
3番目	8.0 km/h	5.0 mph
4番目	11.0 km/h	6.9 mph
5番目	17.1 km/h	10.6 mph
6番目	23.3 km/h	14.5 mph
7番目	32.0 km/h	19.9 mph
8速	46.6 km/h	29.0 mph
後進		
1番目	3.2 km/h	2.0 mph
2番目	6.0 km/h	3.7 mph
3番目	8.7 km/h	5.4 mph
4番目	13.5 km/h	8.4 mph
5番目	25.3 km/h	15.7 mph
6番目	36.8 km/h	23.0 mph

・滑りがなく、14.0R24タイヤを装着した状態で計算されています。

交換時の容量

燃料容量	394 L	104 gal
冷却系統	57.0 L	15.0 gal
油圧システム		
合計	100 L	26.4 gal
タンク	64.0 L	16.9 gal
エンジンオイル	30.0 L	7.9 gal
トランスミッション/ディファレンシャル/ファイナルドライブ	70.0 L	18.5 gal
タンデムハウジング(各)	76.0 L	20.0 gal
フロントホイールスピンドルベアリングハウジング	0.5 L	0.13 gal
サークルドライブ ハウジング	7.0 L	1.8 gal
尿素水	22.0 L	5.8 Gal

フレーム

サークル		
直径	1,530 mm	60.2 in
高さ	138 mm	5.4 in
ブレードビーム厚さ	40.0 mm	1.6 in
ドローバ		
高さ	152 mm	6.0インチ
幅	76.2 mm	3.0 in
板厚	12.7 mm	0.50 in
フロントトップ/ボトムプレート		
幅	305 mm	12.0 in
板厚	22.0 mm	0.87 in
フロントフレーム構造		
高さ	321 mm	12.6 in
幅	305 mm	12.0 in
フロントアクスル		
中心部までの高さ	596 mm	23.5 in
ホイールリール、左/右	18°	
合計オシレーション(片側)	32°	

・フロントトップ/ボトムプレート - 幅の公差±2.5 mm (0.098 in)。

タンデム

高さ	506 mm	19.9 in
幅	201 mm	7.9 in
サイドウォール厚さ		
インナ	16.0 mm	0.63 in
アウト	18.0 mm	0.71 in
ドライブチェーンピッチ	50.8 mm	2.0"
ホイールアクスル間隔	1,523 mm	60.0 in
タンデムオシレーション		
フロント上げ	15 °	
フロント下げ	25 °	

140モータグレーダ仕様

モールドボード

ブレード幅	3.7 m	12 ft
モールドボード		
高さ	610 mm	24.0 in
板厚	22.0 mm	0.87 in
アーク半径	413 mm	16.3 in
スロートクリアランス	166 mm	6.5 in
カッティングエッジ		
幅	152 mm	6.0インチ
板厚	16.0 mm	0.60 in
エンドビット		
幅	152 mm	6.0インチ
板厚	16.0 mm	0.60 in
ブレードけん引力		
ベース車両総質量	11,462 kg	25,269 lb
最大車両総質量	15,541 kg	34,262 lb
ベースGVW (AWD)	16,170 kg	35,649 lb
最大車両総質量 (AWD)	22,512 kg	49,630 lb
ブレード押下げ圧		
ベース車両総質量	7,275 kg	16,038 lb
最大車両総質量	13,294 kg	29,309 lb
ベースGVW (AWD)	8,151 kg	17,970 lb
最大車両総質量 (AWD)	13,294 kg	29,309 lb

ブレード範囲

サークルセンターシフト		
右	728 mm	28.7 in
左	695 mm	27.4 in
モールドボードサイドシフト		
右	660 mm	26.0 in
左	510 mm	20.1 in
最大ブレード位置角度	90°	
ブレードチップ範囲		
前進	40 °	
後進	5 °	
最大ブレード横送り量 (タイヤ外側)		
右	1,978 mm	77.9 in
左	1,790 mm	70.5 in
最大上昇量	480 mm	18.9 in
最大下降量	715 mm	28.1 in

リッパ

リッピング深さ、最大	426 mm	16.8 in
リッパシャンクホルダ数	5	
リッパシャンクホルダ間隔	533 mm	21.0 in
貫入量	9,440 kg	20,812 lb
掘起力	12,607 kg	27,794 lb
機械全長増加量 (ビームを上げた状態)	1,031 mm	40.6 in

スカリファイア

フロント (Vタイプ): 作業幅	1,205 mm	47.4 in
フロント (Vタイプ、5または11ツース)		
作業幅	1,031 mm	40.6 in
掘り起こし深さ (最大)	467 mm	18.4 in
スカリファイアシャンクホルダ	5/11	
スカリファイアシャンクホルダ間隔	116 mm	4.6 in
ミッド (Vタイプ)		
作業幅	1,184 mm	46.6 in
掘り起こし深さ (最大)	292 mm	11.5 in
スカリファイアシャンクホルダ	11	
スカリファイアシャンクホルダ間隔	116 mm	4.6 in
リア		
作業幅	2,133 mm	84.0 in
掘り起こし深さ (最大)	426 mm	16.8 in
スカリファイアシャンクホルダ	9	
スカリファイアシャンクホルダ間隔	267 mm	10.5 in

質量

車両総質量、ベース		
合計	16,974 kg	37,420 lb
フロントアクスル	4,238 kg	9,343 lb
リアアクスル	12,736 kg	28,077 lb
車両総質量、最大		
合計	25,013 kg	55,144 lb
フロントアクスル	7,745 kg	17,075 lb
リアアクスル	17,268 kg	38,069 lb
運転質量 (一般的な仕様)		
合計	19,344 kg	42,647 lb
フロントアクスル	5,468 kg	12,055 lb
リアアクスル	13,876 kg	30,592 lb

質量 (AWD)

車両総質量、ベース

合計	17,966 kg	39,609 lb
フロントアクスル	4,749 kg	10,469 lb
リアアクスル	13,217 kg	29,140 lb

車両総質量、最大

合計	25,013 kg	55,144 lb
フロントアクスル	7,745 kg	17,075 lb
リアアクスル	17,268 kg	38,069 lb

運転質量 (一般的な仕様)

合計	20,236 kg	44,614 lb
フロントアクスル	5,945 kg	13,107 lb
リアアクスル	14,291 kg	31,507 lb

- 標準装備の車両仕様構成のベース運転質量は、満タンの燃料タンク、冷却水、潤滑剤、オペレータ、および14.0R24タイヤと一体型 (SP) リムを含めて計算されています。
- 一般的な装備の運転質量は、ブッシュブロック、リアリッパ/スカリア、14.0R24タイヤと一体型 (SP) リム、その他の機器を含めて計算されています。

標準

転倒時運転者保護構造 (ROPS)	ISO 3471:2008
落下物保護構造 (FOPS)	ISO 3449:2005 Level II
ブレーキ	ISO 3450: 2011
ステアリング	ISO 5010:2019
外部騒音レベル	ISO 6395:2008
オペレータ騒音レベル	ISO 6396:2008

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは、140および140 AWDで71 dB (A) です。これは、欧州連合の「CE」マーク付き機械の値の測定に「ISO 6396:2008」を適用した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして行われました。騒音レベルは、エンジン冷却ファンの速度により異なる可能性があります。
- 公示されている周囲音響出力レベルは、140および140 AWDで107 dB (A) です。これは、動作時の試験手順および「ISO 6395:2008」に規定された条件で測定した場合の値です。この測定は、欧州連合の「CE」マーク付き機械を対象にして、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして行われました。騒音レベルは、エンジン冷却ファン速度に応じて、およびディーゼルパティキュレートフィルタの再生時に異なる場合があります。

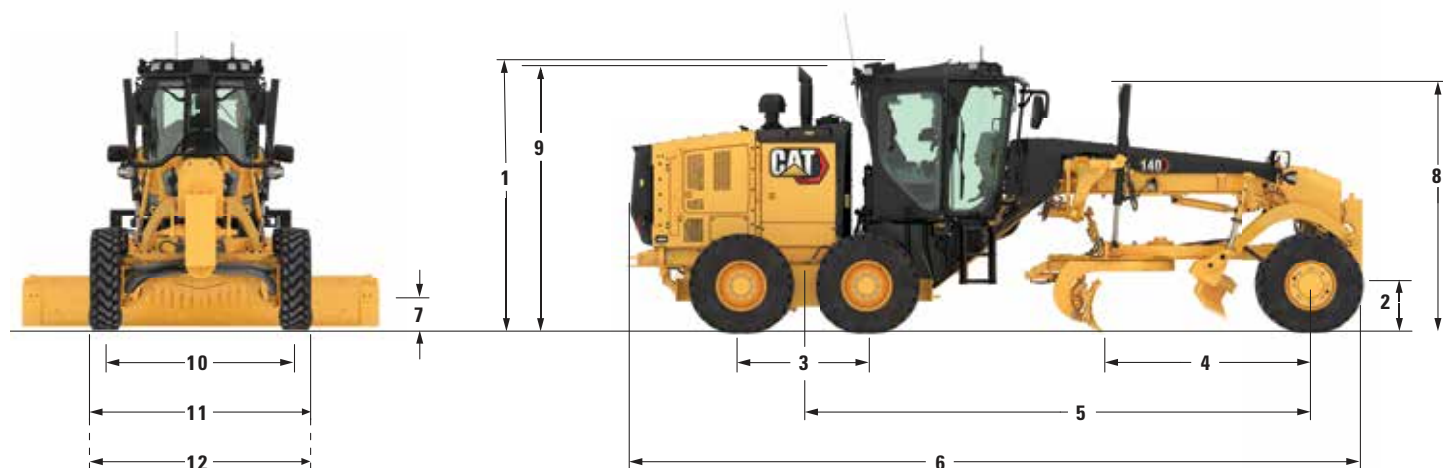
エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a (地球温暖化係数=1430) を使用した場合、システムには2.0 kg (4.4 lb) の冷媒、つまり2.86メートルトン (3.152トン) のCO₂相当物が含まれます。

140モータグレーダ仕様

寸法



140/140 AWD		
	mm	in
1 高さ - キャブ最上部まで	3,308	130
2 高さ - フロントアクスル中心	596	23.5
3 長さ - タンデムアクスル間	1,523	60.0
4 長さ - フロントアクスルからモールドボードまで	2,552	100
5 長さ - フロントアクスルからタンデム中心まで	6,123	241
6 長さ - フロントタイヤから機械後部まで	8,912	351
長さ - カウンタウエイトからリップまで	10,136	399
7 最低地上高 (リアアクスル部)	339	13.3
8 シリンダ最上部までの高さ	3,040	120
9 排気筒までの高さ	3,256	128
10 幅 - タイヤの中央線間	2,140	84.3
11 幅 - リアタイヤ外側	2,511	98.9
12 幅 - フロントタイヤ外側	2,511	98.9

• 14.0R24タイヤ装着時に計算

オプションのタイヤ仕様

共通タイヤオプション

140/140 AWD		
リムサイズ	ホイールグループ	タイヤ
9 × 24	シングルピース	14.0R24
13 × 25	シングルピース	17.5R25
10 × 24	マルチピース	14.0R24
10 × 24	マルチピース	14.0-24
14 × 25	マルチピース	17.5R25
14 × 25	マルチピース	17.5-25

注記: 個々のタイヤの幅、サイズ、ブランドについては、Catディーラにお問い合わせください。

140モータグレーダ仕様

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

標準 オプション仕様		標準 オプション仕様	
パワートレイン		電気系統(続き)	
エアクリーナ(二層、ドライタイプ、ディーゼル(自動エンジン減速、自動ダストイジェクタ装着)、Cat Messengerによるサーブिसインジケータ)	✓	1,400 CCA、超ヘビーデューティバッテリー	✓
エアツアエアアフタクーラ(ATAAC)	✓	ライト(ルーフ取付け式の走行ライト、後進ライト、停止/テールライト(LED))	✓
全輪駆動	✓	グレードコントロール対応 - キャブハーネス、ソフトウェア、電気油圧式バルブ、ボス、ブラケット	✓
ベルト(サーペンタイン型、オートテンションナ付き)	✓	Product Link™	✓
ブレーキ(オイルディスク、4輪、油圧式)	✓	オルタネータ(280 A)	✓
デマンドファン(油圧式、スイング式)	✓	キャブハーネス、電気油圧式バルブ	✓
地上から手が届く尿素水タンク22.0 L (5.8 gal)	✓	電気系統(24 V)	✓
自動ディファレンシャルロック/アンロック	✓	電動スタータ	✓
エコロジードレイン(エンジンオイル)	✓	ライト: ヘッドライト(高)、ヘッドライト(低)、作業灯(基本)、作業灯(追加)、LED。警告: 回転灯またはストロボ。警告灯マウント	✓
エコモード	✓	運転席	
電子制御式過回転防止機能	✓	アクセル	✓
C9.3エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合	✓	ヒータ付きエアコンディショナ	✓
地上から手が届く燃料タンク(394 L、104 gal、沈殿物ドレイン)	✓	アームレストとリストレスト	✓
パーキングブレーキ - 多板、密閉、オイル冷却式	✓	アーティキュレーション、センター自動復帰機能	✓
プレクリーナ(雪用)	✓	Cat Messengerオペレータ情報システム	✓
燃料プライミングポンプ	✓	センターシフトピン インジケータ	✓
リアアクスル(モジュラー式)	✓	ディスプレイ(デジタル表示の速度とギヤ)	✓
燃料タンクの沈殿物ドレイン	✓	ワイパ付き左右ドア	✓
スタータ(超ヘビーデューティ、1,000 A)	✓	タッチスクリーンディスプレイ	✓
タンデムドライブ	✓	デジタルアワーメータ	✓
オートシフトトランスミッション	✓	ジョイスティック油圧コントロール(左右ブレード上げ(「浮き」位置あり)、サークルドライブ、ブレードサイドシフトおよびチップ、センターシフト、フロントホイールリール、アーティキュレーション、パワーステアリング)	✓
トランスミッション、8F/6R、パワーシフト、ダイレクトドライブ、アドバンスプロダクティビティエレクトロニックコントロールストラテジ(APECS、Advanced Productivity Electronic Control Strategy)	✓	ジョイスティック(手動調整式アームレスト付き)	✓
50 °C (122 °F) の外気温にも対応する冷却機能	✓	ジョイスティックギヤ選択	✓
リバーシブルファン	✓	ジョイスティック、電気油圧式ステアリング	✓
エンジンアイドリング停止タイマ	✓	ラダー(キャブの左右)	✓
モールドボード		ライト(キャブ夜間用)	✓
サークルドライブスリップクラッチ	✓	ミラー(内部リアビュー、ワイドアングル)	✓
サークルセーバー	✓	電源ソケット(12 V)	✓
上部調整式	✓	転倒時運転者保護構造(ROPS)を持つキャブ、騒音抑制70 db (A)	✓
ドロワー - 6個のシュー、交換可能な摩耗ストリップ	✓	コンフォートサスペンションシート(クロスカバー)	✓
高性能サークル(HPC)	✓	ウィンドウ(ラミネートガラス): フロント(固定式、間欠ワイパ付き)、ドア(間欠ワイパ3本付き)	✓
電気系統		ウィンドウ(強化ガラス): サイドワイパ(左右)、リアおよび間欠ワイパ	✓
後進警報アラーム	✓	ミラー(室外取付け): 24 Vヒータ取付け	✓
オルタネータ(150 A、密閉式)	✓		
ブレーカパネル(地上からアクセス可能)	✓		
1,125 CCA、ヘビーデューティバッテリー	✓		

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
整備とメンテナンス			その他 (続き)		
計画メンテナンスアラート同期	✓		ブレードリフトアキュムレータ		✓
エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓		ドレーン、高速エンジンオイルドレーン		✓
エクステンデッドライフクーラント	✓		ヒータ (エンジンクーラント用、120 V)		✓
ラジエータ、清掃用アクセス	✓		リアリッパ、ドーザ、スノーブラウ、スノーウイングには、1つまたは複数の油圧バルブを追加した油圧装置仕様を選択可能		✓
油水類			スノーウイングマウント、フレイム対応		✓
不凍液	✓		エーテル始動補助装置		✓
タイヤ、リム、ホイール			ワークツール/G.E.T.		
機械の基本価格および質量には、マルチピースリムタイヤ (254 × 607 mm (10 × 24 in)) 相当分の一部が含まれています	✓		ブレードエクステンション (左側、610 mm、2 ft)		✓
その他			ブレードエクステンション (右側、610 mm、2 ft)		✓
ブレーキアキュムレータ (デュアル認証)	✓		カッティングエッジ (152 × 16 mm、6 × 5/8 in)、湾曲形DH-2鋼製、19 mm (3/4 in) 取付けボルト	✓	
アンチグレア塗装	✓		カッティングエッジ (湾曲型)		✓
リアバンパ (一体型ヒッチ)	✓		エンドビット: - 16 mm (5/8 in) DH-2鋼製、19 mm (3/4 in) 取付けボルト	✓	
エンジンコンパートメントドア (2箇所、ロック式)	✓		エンドビット、オーバーレイ		✓
電気油圧バルブ、油圧配管 (標準8機能対応)	✓		グレーダビット (標準またはGB2)		✓
液量チェック (地上面より)	✓		モールドボード: 3,669 mm × 610 mm × 20 mm (12 ft × 24 in × 7/8 in)		✓
フレイム (アーティキュレーション式、安全ロック付き)	✓		モールドボード: 4,267 mm × 610 mm × 22 mm (14 ft × 24 in × 7/8 in)		✓
地上からエンジンシャットダウンが可能	✓		モールドボード: 4,267 mm × 686 mm × 25 mm (14 ft × 27 in × 1 in)		✓
ハンマー (緊急避難用)	✓		ガード		
ホーン	✓		アーティキュレーションガード		✓
油圧ロックアウト (走行および整備用)	✓		フェンダ (フロント)		✓
マウント (キャブブルーファクセサリ)	✓		フェンダ (リア)		✓
油圧ポンプ (大容量、98 cm ³ 、6 in ³)	✓		フロントアクスルガード		✓
セカンダリステアリング	✓		サウンドサプレッション (ボトム)		✓
整備性 (左側)	✓		サウンドサプレッション (エンクロージャ)		✓
定期オイルサンプリング (S・O・S SM) ポート、エンジン、油圧、トランスミッション、冷却水、燃料	✓		トランスミッション		✓
タンデム通路/ガード	✓				
ツールボックス	✓				

(次ページに続く)

140モータグレーダ仕様

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
安全とセキュリティ			アタッチメント (工場出荷時に装備可能)		
パーキングブレーキ	✓		プッシュブロック		✓
後進警報ブザー	✓		リッパ		✓
信号/警告ホーン	✓		スカリファイア		✓
警告回転灯		✓	フロントリフトグループ		✓
リアビューミラー	✓		追加アタッチメント		
メインディスプレイ内蔵リアビューカメラ		✓	スノーウイング		✓
油圧式ブレーキ	✓		プラウ		✓
サイドビューミラー		✓	ブレード		✓
最適に配置された通路および手すり	✓		ブレードエクステンション		✓
グラウンドレベル燃料給油		✓	ブルーム		✓
CATテクノロジー					
安定ブレード		✓			
Product Link™	✓				
リモートサービス	✓				
Cat Grade with Cross Slope		✓			
デジタルブレード勾配計		✓			
自動アーティキュレート		✓			
Cat Gradeアタッチメント対応オプション (ARO)		✓			

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C9.3エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EUステージV、および日本オフロード法2014年の各排出ガス基準に適合しています。
 - CATディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD**を使用する必要があります。
 - 最大20 %のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
 - 100 %の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、CATディーラーにお問い合わせください。または「Caterpillar Machine Fluids Recommendations」(SEBU6250)を参照してください。
- *アフタートリートメント装置のないエンジンは、混合レベルのさらに高い、最大で100%までのバイオディーゼルを使用することができます（混合率が20%を超えるバイオディーゼルを使用する場合は、CATディーラーにご相談ください）。
- **低炭素強度燃料の使用時にテールパイプから排出される温室効果ガスの排出ガス量は、従来型燃料の使用時と基本的に同じです。
- 選択式触媒還元 (SCR) システムを装備するCATエンジンでは、次のものを使用する必要があります。
 - 国際標準化機構 (ISO) 規格22241-1の要件を満たす尿素水 (DEF)

エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a（地球温暖化係数=1430）を使用した場合、システムには2.0 kg (4.4 lb) の冷媒、つまり2.86メートルトン(3.152トン)のCO₂相当物が含まれます。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは、140および140 AWDで71 dB (A) です。これは、欧州連合の「CE」マーク付き機械の値の測定に「ISO 6396:2008」を適用した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして行われました。騒音レベルは、エンジン冷却ファンの速度により異なる可能性があります。
- 公示されている周囲音響出力レベルは、140および140 AWDで107 dB (A) です。これは、動作時の試験手順および「ISO 6395:2008」に規定された条件で測定した場合の値です。この測定は、欧州連合の「CE」マーク付き機械を対象にして、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして行われました。騒音レベルは、エンジン冷却ファン速度に応じて、およびディーゼルパーティキュレートフィルタの再生時に異なる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT BIO HYDO Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
 - 自動設定タイヤが搭載された新しい自動掘削により、高いバケットフィルファクターを維持することができ、前CATモデルと比較して生産性を最大10%向上
 - 5速高機能パワースhiftトランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています
 - 信頼性の高い燃料システムにより車両性能と燃費が向上し、総コストと燃料消費量が削減されます
 - オートアイドルリングストップシステムにより、アイドル時間を削減
 - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減
 - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	70.45
鉄	15.15
非鉄金属	3.16
合金	0.04
金属および非金属混合物	3.52
プラスチック	1.05
ゴム	0.23
非金属混合物	0.21
流体	0.54
その他	0.63
未分類	5.02
合計	100

- リサイクル可能率の高い機械により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%



オフロード法2014年
基準適合

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト
(www.cat.com)をご覧ください。

© 2025 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が
装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、Product Link、S・O・S、"Caterpillar Corporate Yellow"、
"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様
に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ3193-00 (1-2025)
ビルド番号: 15B
(N Am, Japan)

